

# ペタンク通信

北海道ペタンク・ブール連盟  
No.137 2023年11月  
発行責任者 磯野憲二  
メールアドレス ken-9753@sea.plala.or.jp  
HP <http://www17.plala.or.jp/petanque/>

## 4年ぶりに道連盟事業が完全復活する！！ 11大会に日本選手権大会結果でのランキング算出

令和5年、道連盟事業が完全復活しました。従来の大会に全道高齢者、北海道ベテラン大会の11大会に日本ペタンク選手権大会結果でポイント算出しています。東日本・学生選手権大会は対象外としました。11大会の参加延べチーム数順位、決勝トーナメント進出率での順位、入賞得点に日本ペタンク選手権大会結果から算出しています。各協会の大会参加と活躍をランキングとして評価してきた経緯を引き継ぎ、いろいろな課題を抱えながらも、ペタンク普及と会員増加の取り組みが喫緊の課題です。（北海道オープン・全道高齢者・ホスピタリティー・北海道ティール・オホーツクオープン・北の大地・太平洋むかわ・JPBF カップ・サフォーク・北海道知事杯・北海道ベテランの11大会と日本ペタンク選手権大会結果）

協会名	延参加 チーム数	順位点	決勝 進出率	順位点	入賞得点	日本選手権	総合 得点
札幌	41.6	6	49.8	7	15.0	4	32.0
北見	58.5	8	55.0	8	9.2	3	28.2
美幌	35.9	5	45.1	6	11.5	2	24.5
池田	70.2	9	60.7	9	29.0	1	48.0
森	23.8	4	30.7	4	2.3	0	10.3
安平	43.0	7	25.6	3	5.0	2	17.0
むかわ	18.3	3	44.3	5	4.3	0	12.3
白老	4.0	1	25.0	2	0.0	1	4.0
士別	8.0	2	18.8	1	0.0	0	3.0

※端数は混成チームの按分 入賞得点（優勝3点・準優勝2点・3/4位1点）日本選手権（優勝10点・準優勝9点・3位8点・5位6点・9位4点、予選通過2点・予選敗退1点）

年度	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位
2011	むかわ	安平	美幌	池田	北見	札幌	士別	森	白老
2012	美幌	池田	札幌	北見	安平	むかわ	士別	森	白老
2013	美幌	池田	むかわ	安平	北見	札幌	士別	森・白老	
2014	池田	北見	安平	美幌	むかわ	札幌	士別	森	白老
2015	池田	美幌	安平	むかわ	北見	札幌	白老	士別	森
2016	池田	北見	美幌	安平	むかわ	札幌	森	士別	白老
2017	池田	美幌	安平	北見	札幌	むかわ	森	白老	士別
2018	北見	池田	美幌	安平	札幌	むかわ	白老	森	士別
2019	池田	北見	美幌	安平	札幌	むかわ	白老	士別	森
2022	札幌	北見	美幌	安平	池田	むかわ	白老	森	士別
2023	池田	札幌	北見	美幌	安平	むかわ	森	白老	士別

2023年度各ランキング1位に輝いたのは池田ペタンク協会です。昨年5位からの復活で、延べ参加チーム数は一番に加え、決勝進出率と入賞得点が強豪池田協会復活の原動力となりました。総合得点でも2位の札幌協会に16点も差をつけて、今年の池田協会の強さを示しています。今年は池田と札幌で入賞を分け合う活躍が大変印象に残る年になりました。また、北見市協会の優勝がなかったことも特筆されます。日本ペタンク選手権大会は昨年と同様な大会結果となり、今後の北海道代表選手強化も課題となりました。

# 第38回日本ペタンク選手権大会入賞ならず!!



北海道選手団

11月18日・19日沖縄県糸満市「南浜運動公園目的広場」で開催されました。北海道代表チームは女子が4チーム、男子3チームです。

女子優勝チームの京都府Aチームに北海道Cチームが決勝2回戦で敗退。準優勝チームの埼玉県Aに北海道Bが決勝1回戦で敗退しました。男子は準優勝チームの京都府Cに北海道Bが決勝1回戦で敗退し、北海道代表チームは決勝1回戦、2回戦の壁を突破することができませんでした。大会結果詳細は日本ペタンク・ブル連盟のホームページ「特設ページ」を参照してください。北海道代表チームの大会結果

女子北海道A 予選敗退 北海道B 決勝1回戦敗退 北海道C 決勝2回戦敗退 北海道D

決勝1回戦敗退 男子北海道A 予選敗退 北海道B 決勝1回戦敗退 北海道C 予選敗退

## 第35回全国福祉祭えひめ大会 ねんりんピック愛顔のえひめ2023 ペタンク交流大会



札幌エトワール

10月29日(日)愛媛県鬼北町で開催したペタンク交流大会(都道府県・政令都市代表64チーム)に札幌エトワール(小泉由美子・横山順子・小泉英雄)チームと北海道(安平M3)(舛田仲永・舛田幸子・松山恵美子)チームが参加しました。札幌エトワールは予選1勝2敗と惜しくも予選敗退し、安平M3は大分県と岡山県の2勝1敗の三つ巴となり得失点差で予選敗退となりました。優勝チームは兵庫県トレビアン、準優勝に高知県高知ベアーズ、3位奈良県・埼玉県でした。

ご縁なのか!?予選では安平M3チームが岡山県の佐野さん夫妻のソレイユ・総社チームと対戦しました。何と1点差で予選2勝の岡山県チームに勝利して予選ブロックで三つ巴となり、惜しくも予選敗退となりました。予選を勝ち抜いた岡山県は決勝3回戦に進出して優秀賞(5位)に輝きました。

大会結果	優 勝	トレビアン	兵庫県
	準優勝	高知ベアーズ	高知県
	3 位	ヤマト矢田山	奈良県
	3 位	チームごばとん	埼玉県



安平M3 ソレイユ・総社



## 第23回東日本ペタンク選手権大会 北海道北見市ペタンク協会参加!!

9月30日(土)10月1日(日)秋田県秋田市「勝平市民グランド」で開催、東日本から30チームが参加しました。北海道から参加したのは北見市ペタンク協会有志、予選2試合を連勝して良いスタートを切るものの、東日本の対戦方式により、各試合のチーム編成が変わるために、



大西・住友・小野・芳賀・吉川選手

惜しくも予選敗退し、交流戦2回戦で挑戦を終えました。来年の日本ペタンク選手権大会の開催地、秋田市でのペタンク体験で北海道代表への準備も万全です!?

# 第11回北海道ベテラン大会 優勝 まつきたじま チーム



優勝 まつきたじまチーム（田島・松木選手）

10月1日、池田ペタンク場で開催された本大会に、道内7協会から24チームが参加され、予選6ブロック4チームの総当たりで行われ、ブロック1位、2位が決勝トーナメントに進出しました。

美幌町ペタンク協会「まつきたじま」チームは、昨年の第10回大会で準優勝でしたが、今回は優勝を目指し、決勝戦では強豪の北見村上チームを破り見事優勝を果たしました。

本大会をもって今年の北海道連盟の事業を終えることとなり、今年活躍したのは夫婦やミックスチームだったのですが、夫婦チームに絆の強い師弟コンビが一矢報いた大会結果となりました。

- ◎10月1日（日）池田町 池田ペタンク場  
（主催 北海道ブロック連絡協議会）
- ◎安平町4（2）・北見市4（3）・北見/森1・土別1  
札幌1・森町1・美幌町1（1）・池田/美幌1（1）  
池田町10（5） 24チーム（決勝12チーム）

## ◎成績

- 優勝 まつきたじま 松木光茂・田島 豊（美幌町）
- 準優勝 北見村上 村上幸江・村上英樹（北見市）
- 3位 池田・美幌 佐藤英二・林トキ子（池田/美幌）
- 4位 池田堀田 堀田和信・堀田七三子（池田町）



4位 3位 優勝 準優勝

## 北海道連盟事務局長からひとコマ

- ★日本連盟2018年通達により、ベテラン大会の主催は北海道ブロック連絡協議会（北海道連盟）主催となり、各ブロックの年齢対象の違いにより大会ポイントの対象から除外されています。
- ★日本連盟から日本連盟主催大会（JPBF カップ北海道ペタンク大会）の参加費について、会員と愛好者の参加費には2,000円の差をつける必要があります。
- ★会員からの情報によれば、北海道連盟主催大会において、参加チーム数が21チーム以上と20チーム以下では大会ポイントに差がつくそうです！？日本連盟に確認はしていませんが、大会参加チームを21チーム以上になるように対戦方式や各協会からの参加者確保の検討が必要になります。

## 各協会だより 北見市ペタンク協会

今日（11月1日）、北見市中央小学校の5年生に国際理解教育の一環でペタンク講習会を行ってきました。国際理解教育とは、「互いの文化や考え方をすることで双方の違いを理解し、相手を尊重し相互理解をすすめる教育」のことです。

中央小学校の5年生は、フランスの文化や生活、スポーツについて調べていました。その中でペタンクに出会ったようです。そこで、もっと詳しく知りたいと北見ペタンク協会に連絡してきました。ですから、今回はいつもと変えて、大昔、人間が石を投げて動物を捕まえたり敵と戦ったりしたところから話を始めました。ボールゲームの歴史やペタンクがどのようにして生まれたのかなどを説明した後、いつものようにペタンクのルールやボールの投げ方を伝え、最後



北見市中央小学校5年生

には試合までやりました。2時間という短い時間でしたが、44名の子どもたちはとても楽しそうに活動していました。「またやりたい」と多くの子どもたちから嬉しい感想を聞かせてもらい笑顔で帰ってきました。このような学校が増えることを願っています。

（北見市ペタンク協会 村上会長投稿記事）

# 美幌町ペタンク協会



AKB チャレンジスポーツペタンク体験

アクティブ・キッズ・ビートでは、いろんなスポーツを体験させていますが、10月7日（土）サニーセンターでペタンク体験に25名キッズが参加しました。当協会から5名、美幌高校のボランティアクラブから5名、ビート事務局から2名とキッズの親が見守る中で1時間半のペタンク体験を行いました。ポワンテの投球のやり方を説明してポワンテとティールのアトリエを設定しての投球練習。休憩後は試合のやり方を説明して6チームで対戦してペタンクを楽しんでもらいました。この今年のAKBチャレンジスポーツを体験して、何人かが興味を持ってペタンクスポーツ少年団に加入してくれれば幸いです！？

10月16日（月）からジュニア練習日に合わせてペタンク教室を5回開催しましたが、ペタンク体験をした小学生1年、小学6年生の2名が教室に参加しました。

当協会会員病氣療養中加藤様が、10月にご逝去しました。冬期間（12月から3月）毎月第3日曜日の午後から3試合「加藤杯ペタンク大会」を開催します。在りし日の姿を思ひ、故人の安らかなお眠りをお祈りいたします。



## あの人に会いたい 森町ペタンク協会



イワンコーチとアンナ女史との記念撮影  
(故本多様)



森町のペタンク普及に尽力され、北海道ペタンク協会の理事（監事）として長きにわたり協会運営を支えてきました森町ペタンク協会前会長の本多様が11月にご逝去しました。北海道函館開催の全国レクリエーション大会の森町でのペタンク交流大会開催に当たっては、森町一丸となって大会盛会にご尽力されました。心からご冥福をお祈りいたします。

皆さん憶えていますか！？むかわ町で開催したフランス連盟のイワンコーチを招いての講習会において、2日目のアトリエでのテストにおいて池田の中鉢会員に続いて2番目の成績を遺した本多さんのスキル、あっぱれ！！在りし日を思ひ、これからのペタンク普及は私たちの使命だと思います。

### 北海道連盟事務局長からのお知らせ

- ☆12月を迎え、令和5年の各協会の活動報告をまとめてください。令和6年の大会日程、活動報告・計画などの12月末に提出を依頼します。
- ☆令和6年1月末に会員・資格更新手続きが始まります。各協会では事前に会員意向を把握して早めの手続き完了をお願いします。

### 編集後記

令和5年のペタンク通信は1月、3月、5月、7月、9月、そして11月の6回の発行となり、目標の年6回の発行ができました。道連盟事業の完全復活での大会報告や各協会から情報投稿により紙面を満たすことができ感謝しています。ペタンク普及には情報発信が欠かせないのです。そして各協会での地元報道機関への大会結果や実践例の紹介も躊躇しないで依頼することが必要です。そのためには各協会での活動などが重要です。会員減少でペタンク愛好者がいなくなる、各世代に広がりがないと、いずれペタンクは忘れられるのです。パラのボッチャやモルックが体験されてメディアにも放映されています。先輩のペタンクが会員だけの午後のひとときを楽しむスポーツで終わらせてはもったいないと思います。生涯スポーツ、ねんりんピックの種目に終わらせるのではなく、もっとスポーツとして地位向上に向けて、高齢者が自分の孫に楽しいペタンクを紹介したり、

- ④ 現役世代が職場の仲間にペタンクの面白さを紹介してほしいと思います。
- ④ 来年もご協力よろしくお願いします。よい年をお迎えください。（磯野 憲二）